



あぐい

第183号

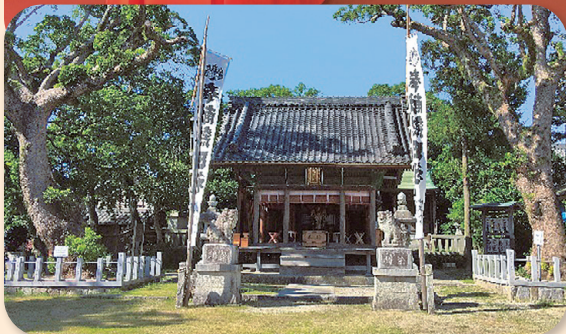
令和元年11月1日発行

議会だより



元祭礼 巫女舞の奉納

東部小4年 田中美緒さん
加藤桃子さん
2年 村瀬 紅さん
中村美葵さん
山口舞華さん



宮津熱田社

「日本武尊」を祭神とし、一説には927年 英比磨が英比五郷を開き産土神として祀ったとも伝えられています。



2P 主な議決内容



4P 平成30年度決算状況



5P 常任委員会レポート



6P 一般質問



16P 学区探訪シリーズ

令和元年 第3回定例会

主な議決内容

会期/9月5日~24日

議案/条例等9件、補正予算6件、認定7件、提出1件、
同意2件、報告1件、請願2件

可決 阿久比町会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例の制定について

提案理由 地方公務員法及び地方自治法の一部が改正されたことに伴い、会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関し必要な事項を定めるため。

可決

認定第1号平成
30年度阿久比町
一般会計歳入歳
出決算認定

反対討論

石川 英治議員

土地借り上げ料について、板山高根湿地が1千㎡あたり8万7千円となり高額である。元気な家族農園事業は1千㎡あたり9万1千700円、他事業者と比べ4.6倍と高く問題がある。

賛成討論

久保 秋男議員

子どもが健康で輝きながら育つまちづくりに主眼を置いた予算である。また、高齢者福祉事業や防災、防犯対策事業、住民税1%町民予算枠事業など町民生活を向上させるための施策が確実に実施されたことを高く評価する。

反対討論

澤田 道孝議員

本町が所有する名鉄株式1千2百84株に対し、支給

される株主優待券の用途が決算書に明記されていない、
ずさんな決算書は許されな
い。

意見書

町民の声を
内閣総理大臣
などに提出

採択

定数改善計画の早期策定・
実施と義務教育費国庫負担
制度の堅持及び拡充を求め
る意見書

提出者 山本恭久議員

請願

重度障がい者の
為の24時間ケア
できるグループ
ホームを町内に
建設をして下さ
い。

不採択

請願代表者 竹内 良美
紹介議員 竹内 強
澤田 道孝
小柳みゆき

澤田 道孝
小柳みゆき

反対討論

久保 秋男議員

グループホームを事業運営するノウハウを持っていない行政が事業主体となつて行うことは、現実的ではないと考える。

行政の役割として、利用者に対して適正な支給量を提供すること、そして事業運営の主体となる社会福祉法人等と本人・家族とのつなぎ役、また課題整理の為に、中心的役割を担うことが重要と考える。

賛成討論

竹内 強議員

第一はグループホームの必要性が緊急の課題である。障がい者の世話をする親の高齢化により「8050問題」に直面している。

第二は町行政の福祉・障がい者政策に対するこれまでの対応に問題がある。町行政は、どれだけ真剣にこうした施策に対して向き合ってきたのか。

第三は行政に対する議会のあり方の問題。

反対討論

都築 清子議員

担当部局に、財政の現状と、実現性の見通しを調査し、多くの時間がかかることがわかった。

現実を見ずに議会として可決するのは無責任である。既存サービスの組み合わせなど、地域包括ケアシステムの考えに則り、重度障害者ヘルパー利用などから支援を行うことの方が、実現の可能性があるのではないか。よって現段階では非現実的であると判断する。

請願

障がい者地域生
活支援拠点の町
内設置を急いで
下さい。

採択

請願代表者 竹内 良美
紹介議員 竹内 強
澤田 道孝
小柳みゆき

澤田 道孝
小柳みゆき

令和元年 第3回定例会

○賛成 ×反対 一議長

番号	件名	大村文俊	小柳みゆき	都築清子	新美三喜雄	竹内卓美	山本和俊	石川英治	山本良輔	渡辺功	山本恭久	澤田道孝	竹内強	久保秋男	瀧塚政明	結果
議案	37 阿久比町会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例の制定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	可決
	38 地方公務員法及び地方自治法の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整備に関する条例の制定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	可決
	39 阿久比町印鑑条例の一部改正について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	可決
	40 阿久比町職員の給与に関する条例等の一部改正について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	可決
	41 阿久比町使用料条例等の一部改正について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	可決
	42 阿久比町手数料条例の一部改正について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	可決
	43 阿久比町災害弔慰金の支給等に関する条例の一部改正について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	可決
	44 阿久比町水道事業給水条例の一部改正について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	可決
	45 阿久比町立幼稚園保育料徴収条例の廃止について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	可決
	46 令和元年度阿久比町一般会計補正予算(第4号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	可決
	47 令和元年度阿久比町国民健康保険特別会計補正予算(第2号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	可決
	48 令和元年度阿久比町介護保険特別会計補正予算(第2号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	可決
	49 令和元年度阿久比町後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	可決
	50 令和元年度阿久比町水道事業会計補正予算(第1号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	可決
	51 令和元年度阿久比町下水道事業会計補正予算(第1号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	可決
認定	1 平成30年度阿久比町一般会計歳入歳出決算認定について	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	×	×	○	—	認定
	2 平成30年度阿久比町国民健康保険特別会計歳入歳出決算認定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	認定
	3 平成30年度阿久比町土地取得特別会計歳入歳出決算認定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	認定
	4 平成30年度阿久比町下水道事業特別会計歳入歳出決算認定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	認定
	5 平成30年度阿久比町介護保険特別会計歳入歳出決算認定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	認定
	6 平成30年度阿久比町後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算認定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	認定
	7 平成30年度阿久比町水道事業会計剰余金の処分及び決算の認定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	剰余金 可決 決算 認定
同意	4 教育委員会委員の任命について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	同意
	5 固定資産評価審査委員会委員の選任について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	同意
報告	8 平成30年度阿久比町健全化判断比率及び資金不足比率について	報告は賛否を採らない。														
意見書	1 定数改善計画の早期策定・実施と義務教育費国庫負担制度の堅持及び拡充を求める意見書	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	提出
	1 重度障がい者の為の24時間ケアできるグループホームを町内に建設して下さい。	×	○	×	○	×	×	○	×	×	×	○	○	×	—	不採択
願	2 障がい者地域生活支援拠点の町内設置を急いで下さい。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	採択

教育委員会委員の任命について (新任)

同意

たけうちひなこ
竹内比名子氏 (阿久比)

固定資産評価審査委員会委員の選任について (新任)

同意

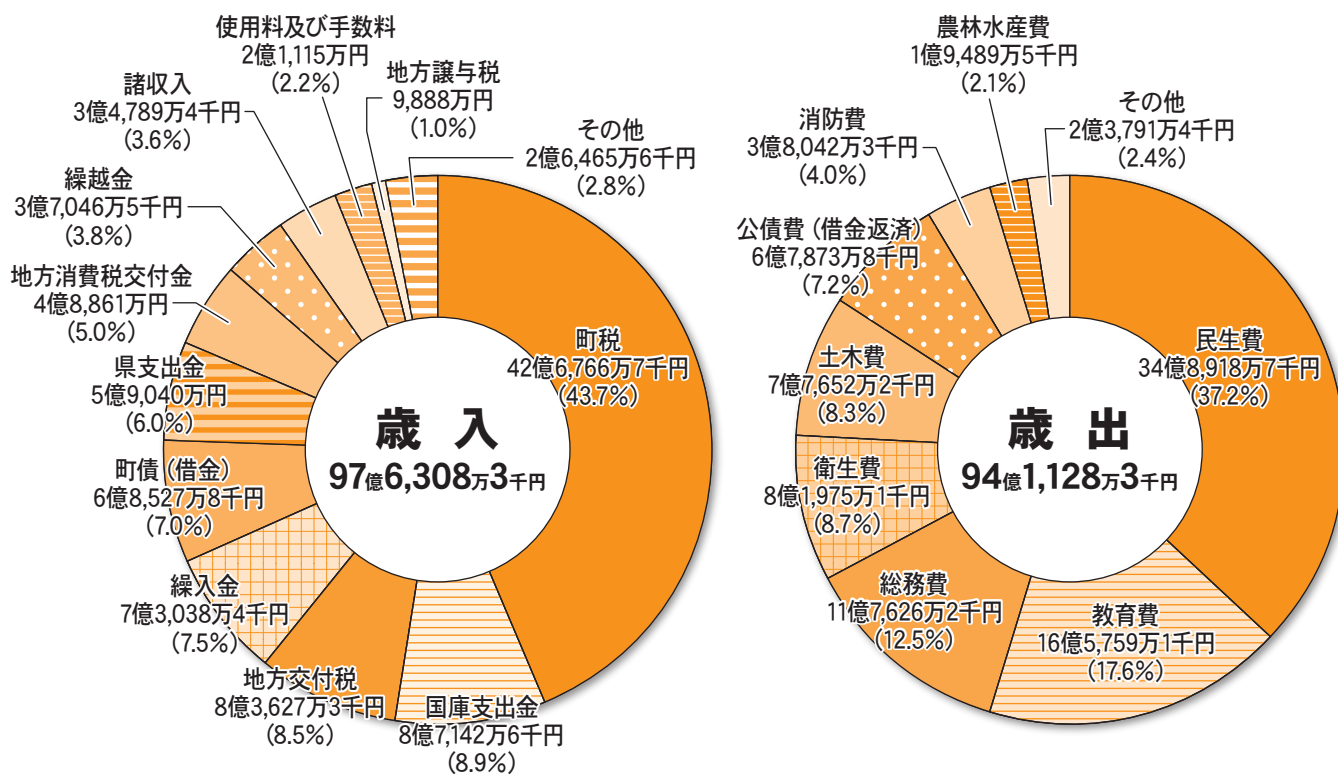
つづききよし
都築清士氏 (大古根)

平成30年度 決算

平成30年度一般会計、5つの特別会計と水道事業会計の決算を審議した。

- 一般会計の歳入歳出差引額（形式収支）は、3億5,180万円の黒字となった。そのうち、翌年度（平成31年度）に繰越すべき財源としての繰越明許費繰越額1,722万8千円を差引いた実質収支は、3億3,457万2千円の黒字となった。
- 一般会計決算は、歳入・歳出ともに前年度より増額となっており、主なものは、歳入では自動車関連企業の業績回復などによる法人町民税の増額など、歳出では学校環境整備事業の増額など。

平成30年度 一般会計決算



平成30年度 特別会計・企業会計決算

区分	歳入決算額	歳出決算額	差引額	
国民健康保険	25億5,962万7千円	25億279万6千円	5,683万1千円	
土地取得	1億7,047万2千円	1億7,047万2千円	0円	
下水道事業	5億9,326万4千円	4億8,991万9千円	1億334万5千円	
介護保険	19億2,752万6千円	17億5,425万8千円	1億7,326万8千円	
後期高齢者医療	3億6,513万7千円	3億5,674万9千円	838万8千円	
水道事業会計	収益的収支	5億8,909万8千円	5億3,735万5千円	5,174万3千円
	資本的収支	550万8千円	1億551万3千円	※△1億5千円

※不足分は、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額、減債積立金、過年度分損益勘定留保資金で補てん。

常任委員会レポート

9月13日に総務建設委員会を、17日に文教厚生委員会を行い、それぞれの委員会に付託された議案の詳細な説明を受け、審査を行った。主な質疑は次のとおり。

総務建設

問 正規職員214人。
任用職員297人。

問 今後、正規職員を減らし、任用職員を増やす考えか。

答 正規職員を減らす考えはなく、維持していくことが方針である。正規職員のまかないきれないことを補助していく形で、任用職員を採用していく。

問 パートタイム任用職員時間外手当。

答 所属長の時間外命令によるもので、1時間以内で終われば30分単位で計算される。

問 報酬面の改善。

答 1週間あたり15時間半以上働けば、期末手当を支給できます。

問 現在の正規職員と任用職員は何人か。

答 近隣市町を確認し県の指導も受けて定める。

問 人に投資するのではなく機械化・IT化をはかって行くべきでは。

答 保育士・教育関係の任用職員が多く、機械では対応できない。

問 阿久比町使用料条例等の一部改正

問 3000円以下のものは値上げしないのか

答 2600円以下のは現在の税率を割り戻し10%を掛け、円の位を四捨五入すると同額になった。

(竹内 強 議員)

文教厚生

阿久比町立幼稚園保育料徴収条例の廃止

問 無償化による保育料の今後の流れ。

答 今年度分は、国から臨時交付金として全額交付される。

問 4月以降は実際の消費増税額分と、保育料の金額差を算出し、地方消費税増額分でまかなえない差額は、地方交付税措置がされる。

問 保育料の算出方法
答 現在、国・県からの詳細な部分について回答がない状況。

令和元年度阿久比町一般会計補正予算

問 保育料無償化で一時間かりの保護者負担が、両親が就労していれば無償化となる。

平成30年度阿久比町一般会計歳入歳出決算認定

問 歳出で児童福祉総務費の時間外手当が300万円を超えているが、職員数が足りないのか。

答 今年度、正規職員を1人増やしたが、通常業務に加えて保育料無償化にともなう事務量の増加、新規事業などが集中したため、これまででない状況だ。

請願1 重度障がい者のための24時間ケアができるグループホームを町内に建設して下さい。

問 24時間ケアの内容
答 掃除、洗濯、食事の用意、入浴や就寝を手伝うスタッフが24時間体制でいる。

意見 需要は確実に高まり、必要性を感じるが、全国的に24時間ケアのグループホームが普及しないのは、課題が多く難しい問題があるため。

請願2 障がい者地域生活支援拠点の町内設置を急いで下さい。

意見 整備にむけて動いている。議会としても早期実現を働きかける。

(小柳みゆき 議員)

ここが
聞きたい

一般質問 町政を問う

今議会では、9月6日(金)・9日(月)に、9名の議員が一般質問を行いました。
一般質問は、町政全般にわたって、執行機関（町側）に疑問点をたずねるものです。
事前に議長に通告した内容を、受付順に本会議場で質問します。
持ち時間は町側の答弁を含め1人60分です。
次のページから、本会議場での質疑の概要を1人1ページで、掲載しています。

発言残時間 60分

ページ	議員名	質問項目
7	新美三喜雄	1. 令和元年度予算計画 2. 緊急課題「矢高横川線のオアシス大橋東の道路開通プロセス」 3. 緊急課題「阿久比町消防団」の団員不足の現状とこれからの展開
8	都築 清子	1. ドライブレコーダーの有効活用 2. タクシー券の利用拡大 3. 産学官民でごみを資源化
9	竹内 強	1. 引きこもり問題の実態と具体的対策 2. 自衛隊員募集に関する町の対応 3. 障がい者雇用のその後の状況 4. 保育園の入園規定・病児保育の状況
10	山本 良輔	1. 交通難民 2. いじめ防止

ページ	議員名	質問項目
11	渡辺 功	1. ゴミ問題 2. 町道矢高横川線（宮津地内）
12	小柳みゆき	1. 学校選択制と通学路 2. 太陽光発電ガイドライン
13	山本 恭久	1. まちづくり懇談会のあり方 2. 第5次総合計画の仕上げに向けて
14	澤田 道孝	1. 住みにくい街、阿久比町
15	竹内 卓美	1. 子どもの事故防止対策の進捗状況 2. 消防団員の処遇改善等 3. 5段階の警戒レベル情報

今回の傍聴人数 延べ54人



新美三喜雄 議員
(済和会)

令和元年度予算計画

財政の弾力性の中で町民意見を取り入れる

自治体財政は、「量出制入」歳出を量り歳入を決めるのが大原則と言われるが、政策実現も町財政の健全性が保たれての事である。

問 町財政の健全性は、何を基準にしているか。指標を示し、近隣市町との比較。

答 【総務部長】健全化比率及び資金不足比率を指標としている。実質公債比率及び将来負担比率は近隣市町より高い値である。

問 国・県に準拠する政策と町独自の政策の予算比率は、どうか。近隣市町との比較。

答 【総務部長】比率を示すものはない。ただ、自主財源の割合で比較すると近隣市町より低く、経常収支比率で比較すると近隣市町より弾力性がある。

問 国・県の補助金獲得に関して、近隣市町と比べて優位か。

答 【総務部長】要望書を提出し補助金確保に努

めている。近隣市町と比較することは難しい。

問 町独自の政策は、どのような過程で立案されるのか。

答 【総務部長】町長公約を実現する、及び近隣市町の優れた政策を参考にする場合や、町民からの要望等を受け、調査研究を行い事業化することもある。また、住民税1%町民予算枠制度により、町民の声が直接反映されることもある。

問 町民の声である各区・会長からの要望書は、どのように管理され活かされているか。

答 【総務部長】担当課で保管している。道路整備などの要望は、用地や道路の状況、危険度等を配慮し優先順位をつけ、各地区の公平性も加味し実施している。

問 次世代に向けての「まちづくり懇談会」での意見が町政に反映されているか。

答 【総務部長】今回の懇談会でいただいた意

見・提言は、町の第6次総合計画策定に反映させていく。

問 各政策の住民満足度はどのような指標があるか。政策の評価・見直しのPDCAサイクルはどのように回しているか。

答 【総務部長】住民アンケートの中で調査している。政策の評価・見直しについては、「事務事業評価」を毎年実施しており、業務改善や次年度の予算に反映させている。

矢高横川線開通過程

住民の意見を尊重

長い間土地買収が進まず、工事完了できずにいた区間がようやく完了し、開通するとの期待が高まる中、利用開始が遅れている。

問 なぜ、これほど時間を要しているか。

答 【建設経済部長】付近の住民の方々や宮津地区代表者との協議、宮

津・宮津団地・宮津山田・陽なたの丘の4地区の行政協力員との協議などに時間を要し、現在全体会議に向け準備している段階である。

問 現状で開通を反対している住民の意見に対して町の対応は、今後どうあるべきか。

答 【建設経済部長】住民の意見を聞くことも大切と考え話し合いの機会を設けた。説明会でのアンケートでご意見を伺い、4地区の意見を参考に町としての方向性を決定していく。



阿久比町消防団員不足

地区の協力が必要

現状の団員不足は、定

員124人に対し98人で充足率は79%。

消防団活動は、緊急出動以外、町行事や地域の行事に大切な存在である。

問 団員募集は成果を上げていますか。

答 【町長】町広報やHPへの消防団活動の紹介や募集記事の掲載、団員による勧誘活動、女性団員によるイベント等での募集活動、行政協力員への依頼を行っているが、定員を満たすまでには至っていない。

問 募集に関して、町と地区とのコミュニケーションは十分か。

答 【町長】行政協力員会で消防団の現状を報告し団員確保の協力をお願いしている。

問 女性消防団員は、どのような役割を担っているか。

答 【町長】保育園・幼稚園を回り、幼児期からの防火・防災教育や、イベント等での募集活動などの啓発活動を主にしている。

ドライブレコーダーの有効活用

「作動中」町オリジナルステッカー検討



都築 清子 議員
(公明党)

「あおり運転」による事件、事故が続いた。

公用車搭載のドライブレコーダーだけでなく「走る防犯カメラ」として、住民参加型に展開できれば、安全安心のまちづくりは大きく前進する。

問 登録していただきドライブレコーダー画像を提供してもらう「協力隊」はどうか。

答 【総務部長】個人等から映像提供を受けようとする場合、住民のコンセンサスを得ることが必要であり、協力隊の組織は現在考えていない。

問 町独自のオリジナルステッカーを作成し賛同していただける事業所や住民等の車両に貼り、あおり運転や事故等抑止の一役を担っていただくのはどうか。

答 【総務部長】半田警察署管内他市町の状況を確認して前向きに検討する。

問 ドライブレコーダーの設置費用一部助成。

答 【総務部長】ドライブレコーダー設置は、個人の事由であり、法令等の義務ではないので現在のところ考えていない。

タクシー券の利用拡大

現制度を維持・継続

満70歳以上にはタクシール料金助成券年間30枚交付がある。1回につき初乗りのみの助成だが、地理的な要因で運賃がかさむ場合もある。

問 運賃に応じ、1回につき複数枚利用できないか。

答 【民生部長】外出の機会を増やす意味で、30回の利用ができることを利点と考えており、現制度を維持・継続させることが優先と考えている。



犬山市「ドライブレコーダー作動中」デザイン
(提供…犬山市観光協会)

問 高齢者だけでなく、妊婦の利用拡大はできないか。

答 【民生部長】妊婦に対しては、妊産婦健診や妊婦歯科健診の費用負担など相当の助成を実施しているため、慎重に検討する。



1回に複数利用要望がある

刈草・剪定枝の資源化

近隣市町の実施内容等を参考

現在、可燃ごみから資源ごみを取り出す努力を住民にお願いしている。

今やごみは資源の一つと捉えられる時代。「産官学民」が一体となり取り組みが必要。

問 資源回収エコステーションを移転が決定している給食センター跡地に設置はどうか。

答 【建設経済部長】民間のエコステーションを有効活用していただきたくと考えており、地区に交付している資源ごみ回収報奨金は地区の活動資金にもなっているため慎重に検討する。

問 まずは紙ごみ・刈草剪定枝だけでも企業と連携し資源化する施策。

答 【建設経済部長】紙ごみは重量もあり住民の利便性を確保するため検討する。

刈草剪定枝は近隣の市町の実施内容や事業費を参考に慎重に検討する。

問 資源化の大切さなど、子どもたちの更なる学びについてどう考えるか。

答 【建設経済部長】小学校4年生がクリーンセンターへ見学。

南部小学校では町内の事業者がごみの減量化・再資源化の授業を行った。

また愛知県が派遣する環境学習講座を行う講師「あいちecoティチャー」を活用していく。



協力：武豊町委託業者



竹内 強 議員
(日本共産党)

引きこもりの実態と対策は 地域共生社会の中で問題の解決を

社会問題化している「ひきこもり問題」の町の実態。

問 国からの指導・通達は来ているのか、どんな内容か。

答 【町長】厚労省から通達があり、基本事項や留意事項が示されている。

問 現在、町内に「ひきこもり」と思われる人数。

答 【町長】正確ではないが平成30年度の調査では、数十人と推測される。

問 担当窓口、担当部署はどこになるのか。

答 【町長】民生部住民福祉課が担当。

問 具体的な対策は立てているのか、それはどんな手立てか。

答 【町長】「孤独と孤立」について、地域の課題として扱い、行政だけではなく関係機関や地域住民と連携することで支援の輪を構築している。

町は自衛隊にどんな協力をしているか

特別でなく規定範囲内で

自衛隊員の募集業務に自治体としての関わり。

問 オアシスセンターの道路側フェンスに張られている横断幕の張られた経緯といきさつ。

答 【総務部長】平成28年度に自衛官募集事務委託金を使い募集の横断幕を作成。その年の12月から掲示している。

問 町内の教育機関に対して自衛隊の勧誘はされているのか、どんな方法か。

答 【総務部長】自衛隊関係者に確認したところ、中学校・高校の進路担当教員に募集チラシを配布している。

問 その他、自衛隊員募集で便宜を図っていることはないか。

答 【総務部長】募集対象者の掌握目的として、愛知地方協力本部長名で住民基本台帳の閲覧申請の提出を受け、閲覧に供している。法令に規定する範囲内の事務で、便宜を図っているものではない。

これまで取り上げた 質問の進捗状況

入園規定2歳児は除く

これまで議会で何度か取り上げ、昨年12月の議会では請願が全会一致で可決した。

保育園の3歳児未満の子どもに対する入園規定の問題と、病児保育のその後の進捗。

答 【民生部長】令和2年度の入園受付では、2歳児については条件を廃止し、0歳児と1歳児については、引き続き条件を適用する。

問 病児保育の開設について具体的な動き。

答 【民生部長】医療機関と早期開所を目指し、運用方法等の協議・調整を進めている。

問 来年度保育園の入園規定を示す時機が来たが具体的に対応はどうなるのか。

その他の質問項目

・障がい者雇用のその後の状況

交通難民

現時点で増便は難しい



山本 良輔 議員
(新風会)

問 自動車運転免許証を自
主返納する人が増えている。
買い物難民や病院難
民も増加傾向である。
循環バスが住民、高齢
者の足となっているが、
乗りこぼしが起きている。

問 乗りこぼしの人数。

答 【総務部長】年間合

計で本格運行の

1年目166人。

2年目85人。

3年目224人。

4年目281人。

と増加傾向にある。

問 半田市立半田病院へ
の延伸計画。

答 【総務部長】半田病

院への延伸は往復乗降で

約20分以上の所要時間が

必要。

病院利用者で満車とな

り、乗りこぼしが増える

など、運行本数や利用者

に影響が大きいことから

延伸は考えていない。



住民の大切な足 アグビー号



問 増便計画。

答 【総務部長】循環バ

ス運行連絡協議会の意見

を参考に、町の方針を決

定するが、多大な運行経

費がかかることから、現

時点で増便することは難

しい。

問 循環バスの大型化計

画。

答 【総務部長】小型の

循環バスは、無料バスと

いう法規制に縛られない

フットワークの軽さと、

少し狭い地域へも運行が

可能なことから大型化は

考えていない。

いじめ防止 関係機関に委嘱

学校におけるいじめの

未然防止を図るための

「阿久比町いじめ防止基

本方針」。

問 阿久比町いじめ問題

専門委員会のメンバーと

活動。

答 【教育部長】いじめ

問題について、重大事態

に関わる調査を行う必要

が生じた場合に設置し、

調査を行う機関。

司法書士、臨床心理士、

人権擁護委員、保護司、

知多児童・障害者相談セ

ンター児童育成職員を教

育委員会が委嘱している。

問 「阿久比町いじめ問

題対策連絡協議会」のメ

ンバーと活動。

答 【教育部長】いじ

め・不登校問題を検討し、

その未然防止及び早期対

応するため、小中学校関

係者、教育委員会関係者、

民生・児童委員、人権擁

護委員、児童相談所関係

者、PTA関係者、保護

司、警察関係者、その他

教育委員会が必要と認め

る者を教育委員会が委嘱

し、19人の委員で構成し

ている。

問 「阿久比町いじめ問

題調査委員会」のメンバ

ーと活動。

答 【教育部長】いじめ

問題調査委員会の調査結

果について、再調査行う

機関となり、法律、心理、

福祉等に関して専門的な

知識、または、経験を有

する者のうちから町長が

委嘱する。

ゴミ問題

PRに努める



渡辺 功 議員
(新政会)

家庭系ごみ減量化計画に基づき、1人1日当たりのごみ量20%削減を目標に各種施策に取り組み、削減できない時には、令和2年度以降にごみ有料化を実施するとなつてい

る。

【問】ごみ減量化実施計画の進捗状況。
【答】【町長】現時点では目標値との差が大きく達成が困難な状況だが、残された期間もPRに努め目標達成に向けてご協力をお願いする。

【問】廃プラ袋の値下げ、生ごみ堆肥化装置購入費補助の効果。
【答】【町長】廃プラごみは平成30年7月からの9か月間で平成27年度に比べ3・9%多く収集でき効果があつた。生ごみ堆肥化装置購入費補助金の効果は目に見えるほどの効果は出ていない。

【問】草や剪定枝の出し方や収集方法・処理方法の検討状況。
【答】【町長】クリーンセンターで焼却処分しているが、リサイクルについて

でも近隣市町の処理方法などを研究し慎重に検討する。

【問】環境審議会での議論経過。
【答】【町長】環境審議会は、平成29年度に3回開催し阿久比町家庭系ごみ減量化実施計画を策定した。

令和2年度には実施計画の検証をするため開催を予定している。

【問】ごみ処理手数料の有料化を実施している市町。
【答】【町長】知多管内では常滑市・知多市・東海市・東浦町の3市1町が実施しており、半田市は令和3年4月のごみ有料化の導入を検討している。

【問】有料化実施の自治体では、ごみ減量化に繋がっているか。
【答】【町長】東浦町では4月から有料化を実施し可燃ごみは、月平均18・8%の減量となつており効果が出ている。

【問】資源ごみの現状と課題。
【答】【町長】回収量は年々減つており、若年層のペーパーレス化とスーパーマーケット等で回収していることも減少の原因だと考えている。

【問】再利用の状況。
【答】【町長】電子レンジ・DVDプレーヤー等の家電・健康器具・椅子・テニスボール・ペット用の檻等、年間216点が再利用となった。

【問】今年度収集方法を各地区1回に変更した理由。
【答】【町長】各地区1回土曜日の午前8時から正午に変更した理由は、町民の方に粗大ごみを出していただく機会を増やすためである。

【問】小型家電の回収量や再資源化の状況と費用。
【答】【町長】使用済小型家電1万1355kg・精密機械991kg・パソコン172台・携帯電話54台で、費用69万9840円。

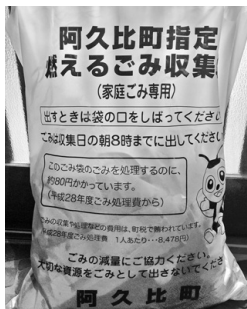
【問】粗大ごみ収集費用。
【答】【町長】平成30年度の決算額は収集運搬業務515万1600円、監視業務246万1104円、合計761万2704円である。

令和元年度の予算額は収集運搬業務627万円、監視業務118万8千円、合計745万8千円である。

町道矢高横川線

方向性を決定する

町道矢高横川線は、通行止め状態が続き、生活道路としての機能が果たせていない。



【問】本工事の全体概要。
【答】【建設経済部長】本工事は町道矢高横川線事業費5688万4680円、町道2141号線などの関連工事業費が2160万6480円で合計7849万1160円。

【問】何が問題なのか。
【答】【建設経済部長】道路形態が変わることや、道路計画の説明が十分でなかった点と、工事期間中に事前周知を十分せず工事区間を迂回路として使用したこと、通勤通学時間帯での安全面を不安視する意見が、地元行政協力員を始め多くの方からあり、開通の延期を決定した。

【問】対応策と今後の展開。
【答】【建設経済部長】今後は全体説明会を開催し、アンケートにより意見を伺い、その結果を参考に各地区の方向性を出し、4地区の意見を参考に町の方針性を決定する。

学校選択制と通学路

町から警察へ横断歩道の設置を要望する



小柳みゆき 議員
(桜海会)

通学路は児童生徒の安全が第一。特に学校選択制により低学年の児童が中心の通学団ができ、今までは通学環境も変わる。より一層の安全と注意がもとめられる。

問 学校選択制により英比小学校へ通う地区ごとの児童数。

答 【教育部長】東部小学校区から英比小学校を選択した児童数は、宮津団地が12人、陽なたの丘が69人、合計81人。

問 学校選択制を導入した結果、東部小学校の教室の状況。

答 【教育部長】新1年生のクラス数は、当初予定の7クラスから5クラス、新2年生は、6クラスから5クラスとなり教室不足は解消できる。

問 予定している通学路に横断歩道がない場所の対応。

答 【教育部長】通学路において危険と思われる場所については、地域の見守り隊や保護者の協力を得て、子どもたちの安全確保をお願いしたい。

問 今回のように早急に横断歩道が必要になる場合は、町が警察（公安委員会）へ積極的に要望を出してもらえるか。

答 【教育部長】教育委員会を含め、町及び地区と併せて公安委員会へ要望する。

問 通学路によっては、距離などの問題で、選択を悩む家庭も多い。通学路の決定は、いつ。

答 【教育部長】英比小学校や地元との協議を行い、早い段階で決定したい。

問 通学路が確定した後、学校選択の変更は可能か。

答 【教育部長】支障があれば、変更は可能である。

問 一度選択した学校は変更できないと聞いている。特別な事情が発生した場合の対応。

答 【教育部長】いじめや不登校などやむを得ない個別事情による場合は、教育委員会で協議し、変更もあり得る。

問 選択により英比小学校へ通う児童が増える。放課後児童クラブの利用増員への対応。

答 【民生部長】事業を運営するNPO法人と待機児童が発生しないよう、協議・検討を行っている。



横断歩道設置候補地（ふれあいの森東）

太陽光発電

ガイドラインの策定

経済産業省が定める

「事業計画策定ガイドライン」

だけでは、十分に

住民や環境を守り切れず

自治体独自の「太陽光発

電システムのガイドライ

ン」が、近隣市町でも策

定されている。

住民の生活や環境への

保護、また地権者の方を

トラブルから守るために

も、本町でも早急にガイ

ドラインの策定が必要と

考える。

問 「ガイドライン」策定の予定。

答 【町長】太陽光発電

施設は、自然環境・生活

環境や景観への影響が懸

念されるケースもあり、

この事業と地域の良好な

環境の保全について行政

の受け持つ役割は大きい。

町に許認可の権限はな

く事業者の指導には限界

があり、住民の生活・環

境・景観を守るためガイ

ドラインを策定中。



山本 恭久 議員
(黎生の会)

まちづくり懇談会

参画と協働の有効な手段

住民と町幹部が直接意見交換できる貴重な場。

一方では、マンネリ化、形骸化の傾向から、今後のまちづくりに向けて、どのように位置づけ機能させていくのか。

問 名称を、「まちづくり懇談会」に変更した意図。

答 【総務部長】今年度は、町が抱える課題や取り組みをしなければならぬ課題に対して、第6次総合計画策定を見据えて、町民の意見・提案をいただく場として『まちづくり』とした。

問 開催場所と時間の変更理由。

答 【総務部長】前年度までは、主に8地区で主に夜間に開催していたが、今年は、小学校区ごとの4カ所とし、各地区の考えが共有できるように編成。開催時間は、女性の参加を期待し、3つの会場は日中の開催とした。

次の視点でとらえた評価と課題。

問 参加者の状況。

答 【総務部長】東部地区28人、草木地区20人、英比地区34人、南部地区46人、合計128人。

問 会の運営方法。

答 【総務部長】重点施策の説明後、町が設定した課題テーマについて、各地区が意見や提案を発表し、それについて町がコメントした。その後、自由なテーマで懇談を実施した。

問 目的の達成度と課題。

答 【総務部長】各地区から意見・提案をいただいたので、その点では達成できた。しかし、参加者や時間配分については課題が残った。

問 「参画と協働」のまちづくりに向けた手段としての評価。

答 【総務部長】町民の皆さんの意見を直接聞くことができる良い手段として評価。

第5次総合計画の仕上げ

達成に向けて鋭意努力

各種施策の中間評価で、達成度「B」評価以下のうち、主な項目の進捗状況。

問 避難行動要支援者登録率。

答 【防災交通課長】本年6月1日現在の登録率28・5%。

問 介護予防事業参加者と宅老所。

答 【健康介護課長】介護予防事業の参加者は伸びている。しかし、宅老所の利用者は、運営するボランティアの問題などからほぼ横ばい。そのため宅老所の運営改善を図り、生活支援サービスの導入などの検討を始めている。

問 日常生活自立支援事業の利用者数。

答 【住民福祉課長】平成30年度末3人。成年後見制度の利用者が増加している。

問 ボランティア登録者数。

答 【住民福祉課長】平成30年度末阿久比町ボランティアセンターの登録者は703人。

問 小中学校における地域の人材活用。

答 【教育部長】総合計画策定時には1094人現在では400人ほど減少している。主な原因は、子ども見守り隊への登録者が少なくなった事などと、職場見学における中学1年生のキャリア教育事業がなくなったため。

問 地域活動・ボランティア活動に参加している住民割合。

答 【政策協働課長】中間目標値35%に対し、23・4%。活動に関する情報提供や活動拠点の充実など、環境整備が必要。

問 海外小学生受入者数。

答 【教育部長】海外小学生受入者数の減少は、新型インフルエンザの発生、東日本大震災を理由に、日本への児童派遣の中止や、町内に宿泊施設が無く、ホストファミリーを担う家庭が少ない等の理由により、阿久比町への受け入れ実施ができていないため。

まちづくり懇談会で意見を求めた項目に対する見解。

問 これからも高齢の方や障がいのある方達が快適に暮らせるまち。

答 【副町長】自助と公助、住民同士で支えあう「共助」が重要。

問 放課後の子どもの居場所はどうあるべきか。

答 【副町長】家庭・地域・行政が連携し、時代やニーズに合った居場所づくりを構築していく。健康で明るい家庭をつくるには。

問 【副町長】子ども達に運動の機会を提供し、参加してもらう。幅広い年代に向けて、気軽に運動できる環境づくり。

問 阿久比らしさは。

答 【副町長】自然に恵まれ、利便性がよく住みやすい。人には温かく優しい。おいしい農産物も好評。

問 ホタル飛びかう豊かな自然を守るには。

答 【副町長】自然環境に配慮した整備に努め、一人ひとりが環境美化の意識を持つ。

住みにくい街、阿久比町

地域で進める共同社会に理解を



澤田 道孝 議員
(佐和の会)

問 町外から本町に転入された人から率直な意見が寄せられた。

問 個人的にはごみの分別作業はきちんとやっているが、更に資源ごみ作業にかり出されるのに疑問。

答 【建設経済部長】町はごみ減量化の施策の一つとして地区に資源ごみの回収報奨金を交付しており、地区から収集場所の清掃や出されたごみの整理整頓等の協力をお願いされていることなので、ご理解していただきたい。

問 野焼きは禁止されているが、なぜか無くならない。町の対応。

答 【建設経済部長】野焼きが無くならない原因は一部の例外を除き、法律や県条例で禁止されている事を知らない住民がいると思われるので、広報等で周知していく。

問 ふれあいの森をはじめ、町の施設の利用手続きをもっと簡素化できないか。

答 【教育部長】あいち共同利用型施設予約システムのPRを行い利用しやすい施設となるように努める。

問 神社費と字費がセツトで徴収されている。憲法で定められた「思想信条の自由」という観点からおかしいのではないか。

答 【総務部長】字費や神社費に関しては阿久比町は一切関知していないので、この質問に回答することはできない。

問 伝統行事である「虫供養」に、なかば強制的に参加させられるのは疑問。

答 【総務部長】阿久比谷虫供養は、町内13地区の民俗信仰行事であり、行事の参加義務等の運営に関しては、町としてお答えできない。



竹内 卓美 議員
(済和会)

警戒レベル情報

相当する情報と混同しない

「避難勧告等に関するガイドライン」が平成31年3月に改定された。「自らの命は自ら守る」意識を持ち、自らの判断で避難行動をとるとの方針が示され、発表される防災情報を、直感的に理解しやすくなるよう5段階の警戒レベルを明記して提供される。

問 町が避難勧告発表前に、警戒レベル3情報が発信された場合、避難所は開設されていないが、どう対応するか。また、本町の避難勧告発表前に、警戒レベル3情報が出る事はないか。

答 【町長】改定により、警戒レベル1、2は気象庁が災害気象情報として発表し、警戒レベル3、4、5は町が避難情報として発令する。テレビ等で、気象庁は大雨警報等を警戒レベル3に相当する情報として発信する。町が警戒レベル3の避難準備を発令する前に発表される場合があるので、混同しないよう注意が必要。避難勧告前の避難所の対応については、本町に大雨警報等が発表されると、災害対策本部を設

置し、同時に町中央公民館本館を自主避難所として開設し希望者を受け入れている。また、地区での避難を希望される方がいれば、地区自主防災会に連絡して、地区での自主避難所開設をお願いしている。

問 本町は、知多半島の他の市町に気象警報が発表されても、本町には発表されないこともあるが、隣接市町に警報が発表されれば、自主避難を考える町民も出ると思う。各地区の避難所を開設する事は可能か。課題は何か。

答 【町長】本町に警報が発表されない場合でも、風水害等の影響があると予測される場合は、災害対策準備会議を開催し、事前準備内容を担当部署ごとに確認報告して初動体制を整えている。隣接する近隣市町に警報が発表された場合で、地区から自主避難所開設の要請があれば対処する。課題は、地区での自主的な避難所開設について、地区自主防災会等での理解を必要とすること。

消防団員の処遇改善

検討する

消防団員の処遇は、平成5年以来改正されていない。

問 団員の年報酬額と報酬費/回はいくらか。

答 【総務部長】年報酬は、

- ・ 団長22万3千円
- ・ 副団長16万2千円
- ・ 分団長8万円
- ・ 副分団長6万2千円
- ・ 部長3万9千円
- ・ 班長3万1千円
- ・ 団員2万5千円

報酬費は、1人1回につき1千200円。

問 報酬費は、訓練出勤、警戒出勤等で分けられているのか。また、報酬費に差額はあるか。

答 【総務部長】非常出勤報酬費、訓練出勤報酬費に区分されているが、いずれも一人一回につき1200円。

問 女性団員は本部付団員で、詰所等の施設がなく、紙芝居等の保管場所、会議等の場所もない。都度、事務局に連絡・調整が必要で、事務局も備品の保管、会議等の手配が必要である。本部員用の部屋を確保すれば解決できるが、どう考えるか。

答 【総務部長】現状では、本部専用として常時利用可能な施設の確保は難しいが、事務局の負担軽減も考慮し慎重に検討していく。

子どもの事故防止対策

国や県の対応を見極める

問 町道交差点9か所の安全施設設置判断と、すでに工事を完了している、または工事予定が確定している交差点はあるか。

答 【建設経済部長】県道交差点と同様に日常的に園児が移動する経路に該当しておらず、安全施設設置判断も含め、今後の対応方針は、国や県の動向を見極め判断する。



防護柵が必要



楽しく学ぶ園児たち

学区探訪
シリーズ 01
東 部

東部小学校の歴史は古く、開校以来140有余年を数えます。現在では、児童数が940人の阿久比町で一番児童数の多い学校です。東部小学校は、学区とのつながりの大変深い学校で、学区の皆さんも東部小学校を舞台に様々な活動を行っています。児童数が増えたことにより、様々な問題もありますが、学校と学区の願いは常に変わらぬ「子どもたちの健やかな成長」です。これからも子どもたちのために、東部小学校は学区の皆さんと力を合わせ、取り組んでまいります。
(東部小学校の先生のメッセージ)



【長寿会・達者会との交流(運動会)】

毎年、秋の運動会に学区のお年寄りをお招きし、児童と一緒に「ホタル音頭」を踊ります。お年寄りとの貴重な交流の時間となっています。



【登校風景】

陽なたの丘、宮津団地、宮津山田、宮津地区方面から、毎日800人を超える児童が登校します。議会だよりをご覧の皆様も、児童の登下校の見守りにご協力ください。



【ホタル観賞会】

毎年6月に、東部小学校で育てたホタルの観賞会を行っています。今年度は、666人の方がホタルを見に来校されました。



【おすもうさんとの交流会】

毎年、夏の名古屋場所に合わせ、おすもうさんとの交流会を行っています。児童は、全力でおすもうさんに挑みます。白熱した勝負が繰り広げられます。

次回定例会
12月4日(水)(開催予定)
 午前10:00~
 皆さんの傍聴をお待ちしています
 問い合わせ先
TEL 48-1111
FAX 48-1711
 議会事務局へ

議
会
だ
よ
り
編
集
特
別
委
員
会
 委
員
長 都 築 清 子
 副
委
員
長 竹 内 強
 委
員 久 保 秋 男
 委
員 小 柳 み ゆ き
 委
員 竹 内 卓 美
 委
員 新 美 三 喜 雄

この号を編集している今、菊花展に出品する菊を育て、あと1カ月の最終コーナーを回ったところ。台風がくると避難させ、虫から守る消毒ミミがこれからのツボミを折る。大きな手で話をかする。なんの手話か。菊たちを作っている先年菊を作っている癒され、咲いた菊に「この号が発行されるの、私も無事に咲いたの、癒されていく」とい

(T・K)

編集後記